

身近なことから少しずつ、
小さな取組の継続で3Rを実践！



ふくろクラゲ

下津井電鉄株式会社



トレイがに

企業紹介



鉄道事業からスタートし、現在は乗合・高速・貸切バスを中心とした旅客運送業のほか、住宅事業、介護事業、飲食事業、不動産事業など、多角的に事業を展開。さまざまなサービスを通じ地域社会に貢献し、安心・安全な交通と快適な暮らしの提供を目指しています。これからも、お客様一人ひとりに真摯に向き合い、感謝の気持ちを忘れずに、「シモデンならではの」サービスを提供していきます。

取組事例のご紹介

Reduce(リデュース) 使い捨てプラスチックの削減



社員のマイボトル、マイカップ持参

マイボトルやマイカップの持参は、以前からほとんどの社員が習慣化していましたが、「おかやまプラスチック3R宣言事業所」への登録をきっかけに、日常的に行っていることがプラスチック削減につながる大切な取組であることを再認識しました。そのことを社内報にも掲載し、グループ企業全体で取り組むことで、社員一人ひとりの意識がより高まったように思います。



Recycle(リサイクル) プラスチック資源循環への取組



ペットボトルのリサイクル

当社ではサービスエリアを運営しており、多く出るペットボトルのキャップを回収してNPO法人エコキャップ推進協会へ寄付しています。ペットボトル本体もリサイクルして再資源化。CO₂排出や廃棄物削減に貢献しています。

エコキャップ回収実績

累計個数 **539,363**個

(令和6年4月～令和7年10月)



社内の反応は
どうかニ？

この取組は、「すぐにできること」として社内報に掲載し社員に伝えました。もともとキャップとボトルの分別は習慣化していたので、気持ちよく社員の協力が得られ、エコキャップやボトルの回収や運搬などもしてくれています。社員一人ひとりの協力があってこそ、継続できる取組です。



グリーン購入の取組



環境への負荷が少ない製品を出来るだけ購入

社内で購入するボールペンやシャーペンなどの文具は、環境への負荷が少ない製品を選んでいます。そのほか、イベント時に準備する社員向けのドリンクはラベルレスのペットボトルを利用しています。また、紙に関しては、各事業部が購入したものを管理しており、社内で使用するコピー用紙は再生紙を95%以上使用。作成した会社案内も再生紙を100%利用しています。

地域とともに3R活動



年3回、会社周辺のゴミ拾い、清掃活動の実施

地域貢献活動として、岡山市の取組にも参画し、年3回(住宅事業部は月1回)、会社周辺の清掃活動を実施しています。少しでも海に流れるごみを減らしたいという思いで取り組んでおり、社員も積極的に参加しています。



プラスチック3R活動に関して お聞きしました



「下津井電鉄株式会社」へ インタビューに行ってきました！



お話を伺ったのは
木山さん



そして
難波さん



Q. おかやまプラスチック3R宣言事業所への登録のきっかけは何ですか？

A. 日頃何気なく行っている行動が、実はプラスチック削減につながっていることを多くの方に知っていただきたいと思い、この取組を始めました。あわせて、意識的にプラスチック削減に取り組むことで、環境問題そのものに関心を持つきっかけとなればと考えています。実際に取り組んでみると、ちょっとした工夫や意識の持ち方ですることが多く、環境への負担を減らす行動が日常の中に取り入れられることを実感しました。



Q. プラスチック3Rに関する取組を実践しての感想を聞かせてください。

A. 身近なところからすぐに始められる取組ということで、社員も無理なく参加できています。日常の中で意識せず行っていることが、実は3R活動の実践となり、この取組を通じて海洋プラスチックごみの削減にもつながっているなど、環境問題について考えるきっかけにもなっています。小さな行動でも、社員一人ひとりが続けていけば、企業として大きな成果につながると実感しています。



Q. 企業としての今後の目標などがありますか？

A. 現在、社内では、備品購入にあたってリサイクル製品を優先したり、ペットボトルはできるだけラベルレス商品を選ぶなど、具体的な数値目標を設けながら取組を進めています。今後も、これらの取組を通じて、社員一人ひとりが3R活動を意識し、日常生活の中で環境にやさしい行動を自然に実践できる環境を整えていきたいと考えています。